

四街道市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画第9期計画（案）に係る意見提出手続における意見の概要と市の考え方

令和6年2月1日（木）から3月4日（月）までの間、四街道市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画第9期計画（案）に係る意見提出手続を行ったところ、以下の意見提出がありました。

意見の概要と意見に対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

1. 意見提出者数：1人

2. 意見提出件数：12件

3. 意見の概要と意見に対する市の考え方

表中の区分

- ◎ 意見の全部又は一部を計画に反映したもの
- 既に意見の全部又は一部が計画に反映されているもの
- 意見を計画に反映しなかったもの

| NO. | 意見の対象 | 意見の概要 | 市の考え方 | 区分 |
|-----|-------------------------------|--|--|----|
| 1 | P 64 施策名：地域リハビリテーションの活動の推進 | 地域リハビリテーション活動の推進…「リエイブルメント」という用語は普及されていない印象があるので、周知する工夫をご検討頂きたい。 | P 127に用語説明を記載しております。また、事業実施の際にも用語説明を記載するなど、市民に分かりやすい周知に努めます。 | ○ |
| 2 | P 64 施策名：地域リハビリテーションの活動の推進 | リハビリ職に依頼するには、直接連絡をとるのか高齢者支援課や地域包括支援センターを通すのか知られていないと思います。 | 令和6年度より新規で取り組む事業となりますので、事業実施に際しては市民に分かりやすい周知に努めます。 | ○ |
| 3 | P 65 施策名：認知症予防の推進 | この説明部分に「認知症初期集中支援チーム」や「オレンジカフェ」に触れた方がわかりやすいと思います。 | 認知症に関する施策は、いくつかに分けて掲載しております。「認知症初期集中支援チーム」については、P 80施策名：早期発見・早期対応に向けた取組、「オレンジカフェ」については、P 81施策名：認知症高齢者を地域で支える仕組みづくりのなかで触れております。 | ○ |

| NO. | 意見の対象 | 意見の概要 | 市の考え方 | 区分 |
|-----|------------------------|--|---|----|
| 4 | P 65 施策名：生活支援体制整備事業 | 「認定ヘルパー」と一般のヘルパーとの違いがわかりにくいです。 | 第7部資料編の用語説明に、「認定ヘルパー」を追加いたします。 | ◎ |
| 5 | P 68 施策名：高齢者等予防接種 | 主治医のいる医療機関で、春頃からワクチンの予約を受け付けて頂きたい。 個々の医療機関で必要量を把握し、関係機関へ報告する仕組みを作って頂きたい | 定期接種については、ワクチンの確保、予約受付も含め医療機関に委託し実施しています。予約開始につきましても、医療機関が実施体制等を提案し、設定しているところです。 インフルエンザワクチンについては、国が供給量や供給時期を見込み、それに応じて卸す量が調整される仕組みができております。ワクチン不足や供給遅れの際には調整が入ることがありますが、偏在を防ぐための対応ですので、ご理解ください。 | □ |
| 6 | P 70 施策名：道路環境の整備 | 歩道幅は車椅子走行も想定して頂きたい。 | 「四街道市が管理する市道に係る移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例」に歩道の有効幅員を決める際には「高齢者、障害者等の交通の状況を考慮して定めるもの」と規定があることから車椅子走行も想定し整備しております。 | ○ |

| | | | | |
|---|---|--|---|---|
| 7 | <p>P 70 施策名：ユニバーサルデザインの推進</p> | <p>文化センターは次のことが問題です。 ①屋外駐車場のスロープの傾斜がきつい。 車椅子や歩行器の昇降が難儀です。 ②地下駐車場と上の階が繋がっていない。 以上悪天候の時は入場を断念せざるを得ません。 玄関に車を横付けできる構造にして頂きたい。 多目的トイレも充実して欲しい。</p> | <p>玄関に車を横付けできる構造にすることは、現在の建物配置や構造を考慮すると、大規模な改修が必要となります。令和7年度から文化センターの改修を計画しておりますので、いただいたご意見を参考とさせていただきます、ユニバーサルデザインに則った内容で、施設整備の検討を行い、対応を図ってまいります。 なお、当改修工事の中で、多目的トイレのリニューアルを予定しております。</p> | ○ |
| 8 | <p>P 70 施策名：移動手段の充実 P 71 施策名：高齢者の就業機会の確保</p> | <p>シルバー人材センターに福祉有償運送等移送サービスを検討して頂きたい。</p> | <p>福祉有償運送等移送サービスにつきましては、人命を預かる事業であるという性質上、現状として、シルバー人材センター会員の高齢化が進み、安全面において責任の所在が難しいことから、受け入れるための運営体制の整備について検討が難しい状況です。</p> | □ |
| 9 | <p>P 75 施策名：地域包括支援センターの機能強化</p> | <p>社会福祉協議会は基幹型に徹し、各中学区に通常型を設置する方向性を示して頂きたい。</p> | <p>地域包括支援センターについては、人員の増員や地域包括支援センターの適正配置のあり方について検討することとしておりますので、ご意見は検討の際の参考とさせていただきます。</p> | □ |

| NO. | 意見の対象 | 意見の概要 | 市の考え方 | 区分 |
|-----|--------------------------|---|--|----|
| 10 | P 75 施策名：重層的支援体制の整備 | 『第3次四街道市地域福祉計画』における「福祉の総合相談窓口」の設置やコミュニティソーシャルワーカーの配備との兼ね合いをどうするかわかりにくい。 | 来年度以降、重層的支援体制の整備を進める際は、市民の方が分かりやすい、利用しやすい制度となるよう努めてまいります。 | ○ |
| 11 | P 76 施策名：介護相談員派遣事業の充実 | 従来は施設巡回を担ってきましたが、要望があれば在宅の利用者宅も訪問する仕組みを検討して頂きたい。 | 介護相談員派遣事業につきましては、コロナ禍において事業を休止しておりましたが、令和5年12月より段階的に事業を再開している状況です。従いまして、当面は従前どおり、介護施設を対象に実施してまいりたいと考えております。そのうえで、対象の拡大等についても考えてまいります。 | □ |
| 12 | P 94 施策名：介護人材の確保 | 市として「福祉のお仕事説明会」のようなものを企画してはどうか。 | 介護人材の確保につきましては、今後、支援が必要な高齢者を支えていくために非常に大きな課題と認識しております。市として福祉の仕事を説明する機会は予定しておりませんが、千葉県社会福祉協議会が実施している「福祉のしごと就職フェア」等、福祉の仕事に関する情報についての周知を行ってまいります。 | □ |

4. 計画の内容以外への意見

| NO. | 意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|---|--|
| 1 | <p>障害者福祉では『障害者自立支援協議会』が、児童福祉では『子ども子育て会議』が当事者・事業者・行政が一堂に会する機会になっています。</p> <p>高齢者福祉にはそのような仕組みの心当たりがありません。</p> <p>『保健福祉審議会』や『地域包括支援センター運営等協議会』の市民公募委員にでも登用されない限り、当事者が意見を述べることはできません。</p> <p>当事者抜きに当事者のことを決めて欲しくないので、新しい仕組みを検討するか、『ささえあい推進会議』をバージョンアップして頂きたい。</p> | <p>計画策定に際しては、アンケート調査のほか、介護のつどい「虹の会」やオレンジカフェの参加者などのご意見なども伺いました。</p> <p>次期計画策定の際は、計画を審議する保健福祉審議会高齢者部会に当事者代表の方に臨時委員として参画いただくことなど、より当事者のご意見が反映できる方法を検討してまいります。</p> |